

令和7年度九州沖縄農業試験研究推進会議
畜産・草地推進部会 大家畜研究会 開催要領

九州沖縄農業試験研究推進会議
畜産・草地推進部会長
(九州沖縄農業研究センター暖地畜産研究領域長)

1. 趣旨

日本政府は、2030年までに農林水産物・食品の輸出額を5兆円にする目標を掲げており、うち牛肉の目標額は1,132億円である。2024年の牛肉の輸出実績は648億円で、目標の達成にはより一層の輸出促進が求められる。九州管内の試験研究機関では、牛肉の輸出促進に関わる研究課題の実施は少ないものの、最新の関連情報を共有し、議論を深めることは、今後の試験研究の推進に必要であると考えられる。そこで、本年度の大家畜研究会は、「和牛肉輸出の現状と求められる技術」をテーマに、外部講師から輸出促進の取り組み状況や研究開発動向を情報提供してもらうとともに、九州各県の現況報告をしてもらい、今後の方向性を討議することを目的に開催する。

2. 開催日時 令和7年6月9日(月) 13:30 ～ 6月10日(火) 12:00

3. 開催場所 ソレイユ 貸会議室百合(大分県大分市中央町4丁目2-5)

4. 開催方式 リアル参加とオンライン参加を併用したハイブリッド方式

5. 参集範囲 九州・沖縄各県の試験研究機関、行政機関、普及指導機関、農業・食品産業技術研究機構、研究機関、その他関係者

6. 内容

第1日目 13:30～18:00 (受付開始 13:00)

1) 部会長挨拶

2) 研究会 テーマ「和牛肉輸出の現状と求められる技術」

① 基調講演

「世界の牛肉需給と和牛肉輸出の現状と今後の動向(仮)」

独立行政法人農畜産業振興機構調査情報部 寺西梨衣 審査役

② 基調講演

「和牛肉の輸出に関する肉質研究の動向」

農研機構 畜産研究部門 佐々木啓介 グループ長

③ 九州沖縄管内各県における現況報告

3) 総合討論

第2日目 9:00～12:00

4) 概要書課題検討

5) 成果情報検討

6) 検討事項

① プロジェクト、競争的資金検討

② 試験推進上の問題点、共同研究等に関する討議

③ その他（推進会議、研究会の進め方等）

7. 問い合わせ先

〒861-1192 熊本県合志市須屋2 4 2 1

九州沖縄農業研究センター 暖地畜産研究領域 肉用牛生産グループ 細田謙次

E-mail: kenhoso@affrc.go.jp , TEL: 096-242-7748 (直通)

8. 資料の作成依頼

別途「事務連絡」にてお知らせいたします。